

経営支援プラットフォームBig Advance、中小企業のDX化支援で 新機能『ちゃんと勤怠byネクストICカード』を呉信用金庫にてリリース

株式会社ココペリと連携し、勤怠管理、交通費精算、経費精算ができるサービスを提供

株式会社ジオコード（東京都新宿区、代表取締役：原口大輔）は、株式会社ココペリ（東京都千代田区、代表取締役CEO：近藤繁）とシステム連携した勤怠管理サービス『ちゃんと勤怠byネクストICカード』を、呉信用金庫（本店：広島県呉市、理事長：向井淳滋）が提供する『Hiroshima Big Advance』でリリースします。

本リリースにより、ココペリの提供する経営支援プラットフォームBig Advance（ビッグアドバンス）に勤怠管理機能を追加し、『Hiroshima Big Advance』の会員企業様に向け、勤怠管理業務の効率化、及び法令遵守体制の構築を実現し、中小企業の生産性向上に寄与してまいります。

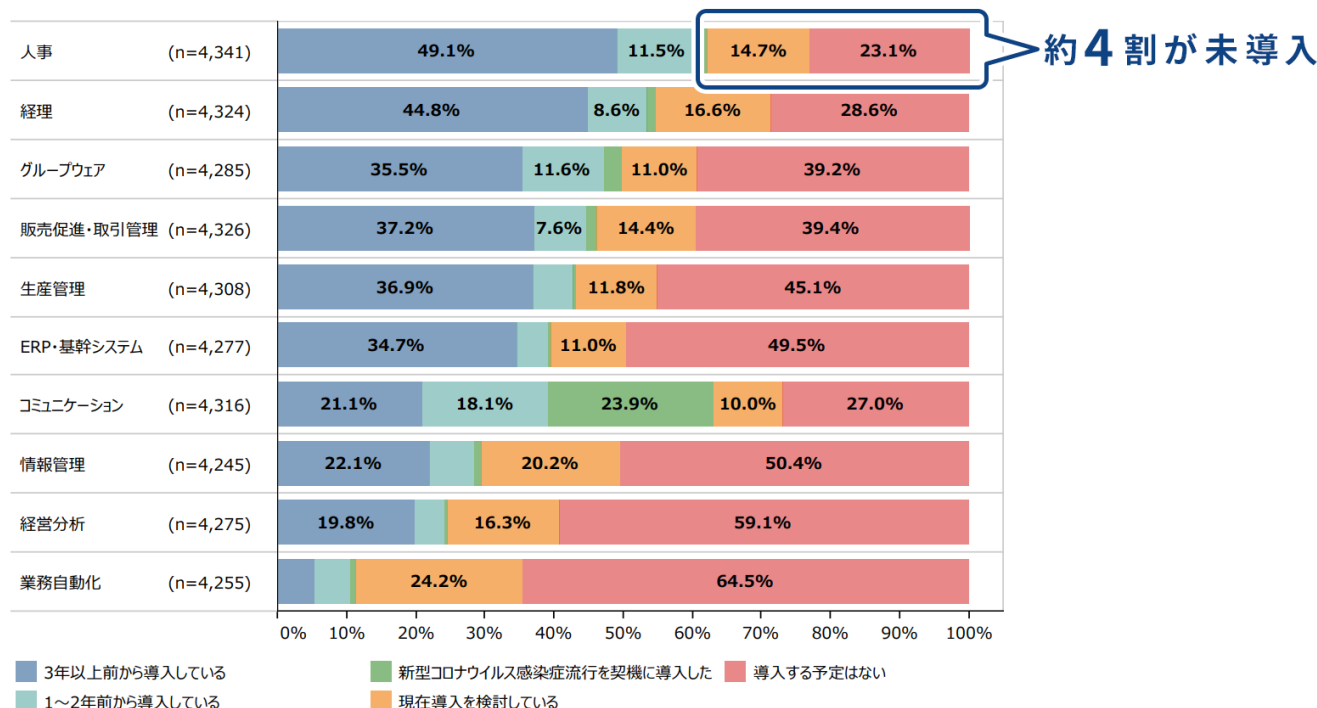


■ 新機能提供の背景と機能の特徴

ジオコードが提供する「ネクストICカード」は、2012年のサービス開始から現在まで、大企業から小規模企業まで様々な企業に導入され大幅なコスト削減に貢献してきました。

一方、我が国の状況として、コロナ禍で中小企業のデジタル化は進んでいるものの、依然として、約4割の中小企業で、人事関連（勤怠管理、給与計算等）のITツールの導入ができていないという状況が見られます。

第2-2-12図 ITツール・システムの導入状況（ツール別）



出典：2021年中小企業白書

<https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/2021/PDF/chusho.html>

また近々中小企業の労務管理に関する法改正も予定されており、勤怠管理に対する重要性はより高まっています。

-2023年4月1日より、中小企業の月60時間超の時間外労働に対する割増賃金率が50%に引き上げられます（中小企業に対する猶予措置の終了）

-「建設業」において、これまで猶予されていた時間外労働の上限規制が2024年4月より適用となります



出典：厚生労働省/中小企業庁

こうした中、ココペリは、ジオコードが提供する「ネクストICカード」と連携し、呉信用金庫とのパートナーシップを通じて地域企業へ勤怠管理サービスを提供することで、地域企業の課題解決に貢献することを目指します。

■ 本提携の概要

Hiroshima Big AdvanceとネクストICカードを連携させて、Hiroshima Big Advance会員である中小企業へ ①勤怠管理機能 ②交通費精算 ③経費精算機能の3機能を提供します。なお、Hiroshima Big Advance会員向けに提供される本機能は、特別料金で提供します。

すでに40金融機関以上が導入に向け検討中となっています。



■ 今後について

本サービスの利用促進のために、ココペリと定期的にセミナーを開催し、Big Advance会員企業様に向けて情報発信していく予定です。今後、「ちゃんど勤怠byネクストICカード」を通じて、中小企業の勤怠管理のDX化推進を実現するサポートをしてまいります。

■ お問い合わせ先

<サービスについて>

株式会社ジオコード

クラウドCS課

メール：info@geo-code.co.jp

電話：03-6274-8081

<プレスリリースについて（報道機関窓口）>

株式会社ジオコード

広報：加藤 康二

メール：kato@geo-code.co.jp

電話：080-1175-1335